



「新和・大宮地八幡宮大祭の“獅子舞”」／山下克己さん(熊本市在住・本市亀場町出身・作)

### 主な内容

- 新年あいさつ……………2～3
- 子(ねずみ)年生まれ大集合！新年の抱負…4～5
- 「後期高齢者医療制度」の保険料率決まる…6～7
- 宝島の話……………8～11
- みんなの広場……………12～15

平成20年

1

1

No.42

# 謹賀新年



## 新市発展のカギは 周辺部の活性化

天草市長  
安田 公寛

新年おめでとうございます。平成20年の初春をご家族おそろいで健やかに迎えのことと、心からお喜びを申し上げます。

天草市が誕生して、この3月で丸2年になります。私はこれまで、合併の成否は周辺部の活性化いかんにかかっていると申し上げてきました。このため、市議会のご審議を経て昨年策定しました第1次天草市総合計画に基づき、第1次産業などの地場産業の育成・支援をはじめ、都市と農山漁村共生・対流事業

などの実施による交流人口の増加支援、企業誘致などを図ることで、地域振興にさらに取り組んでまいります。

一方、市民の皆様方には、地域のことは自らが決め運営していく、いわゆる住民自治の意識を持って、自立していただくことが必要であると訴えてきました。そのためには行政も必要な情報はきっちりお伝えし、支援していくことが欠かせません。このため、市内全域の公共施設を光ケーブルで結ぶ、情報通信網の整備に今年度から取り組んでおり、この広域ネットワークを将来はさらに充実させ、地域の情報化に結び付けてまいりますと考えています。

新市の数多い課題を一つひとつ解決しながら、市民と行政が協働でつくる「日本の宝島」の実現に向けて全力を傾注してまいりますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

市民の皆様方にとりまして本年が幸多い年となりますようお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 天草市の 発展に向けて

天草市議会議員  
宮下 重康

明けましておめでとうございます。

平成20年の輝かしい新春を迎えるにあたり、市議会を代表して、謹んでごあいさつを申し上げます。また、旧年中、市議会の諸活動に対し、深いご理解とご支援を賜り、心からお礼を申し上げます。

天草市の誕生からやがて2年、昨年の第2回市議会定例会において第1次天草市総合計画が可決され、長期的、巨視的視野に立ったまちづくりが始動いたしました。また、男女共同参画宣言都市の仲間

入りや行政改革の推進、あるいは地区振興会の活発なまちづくり事業の展開など、新市の基盤づくりも着々と進められています。

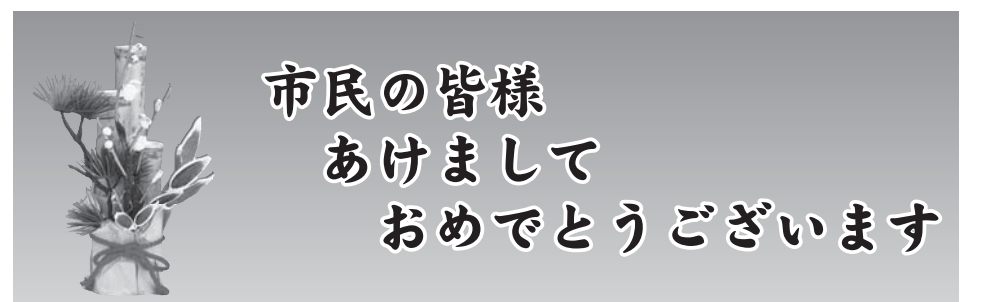
しかしながら、国の三位一体改革による地方交付税の削減等により、市の財政状況は引き続き厳しい状況にあり、加えて、少子高齢化対策や雇用拡大、交通網の整備・確保、春先に頻発した原因不明の光化学スモッグへの対応等、難題、課題が山積しております。

また、平成の大合併が一段落しつつある現在、さらに、「道」「州」といった新たな広域行政単位による道州制の導入が論議されており、このような動きからも決して目を離しません。

私たち市議会は、皆様の負託を受けた市民の代表者としての責務の重大さを自覚し、明日の天草市の発展のために、今後とも渾身で取り組んでまいります。

市民の皆様には、本年も、昨年に変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

—— 竜洞山展望台付近からの眺望（12月9日撮影） ——



天草市役所  
市長 安田 公寛  
副市長 吉添 圭介

天草市議会  
議長 宮下 重康  
副議長 田中 茂

- 議員
- 池田 次人
  - 北野 鋼一
  - 濱 廣昭
  - 藤崎 正博
  - 濱崎 昭臣
  - 江浦 政巳
  - 吉川 徳澄
  - 本田 武志
  - 大塚 基生
  - 平石 水穂
  - 楠本 千秋
  - 中村 五木
  - 平山 泰司
  - 脇島 義純
  - 池田 裕之
  - 松江 雅輝
  - 赤木 武男
  - 鎗光 秀孝
  - 中村 三千人
  - 船辺 修
  - 蓮池 良正
  - 若山 敬介
  - 勝木 幸生
  - 宮下 幸一郎
  - 中尾 友二
  - 古賀 源一郎
  - 野嶋 健一
  - 浜崎 義昭

新春企画 ねずみ  
**子 年生まれ 大集合!**  
**子の 新年の 抱負**

今回、新春企画として、今年の干支である子年生まれの皆さんに、新年の抱負を語っていただきました。  
 「今年はこんなことを達成したい」「あんなことをしてみたい」など、年男年女の皆さんの新年の抱負を紹介します。


吉鶴 ハマヨさん  
 明治45年6月24日生  
 (倉岳町宮田)

6歳のひ孫といっしょに私も英語を勉強しようと思っています。気持ちはいつまでも若く、自分のことは自分でして、100歳になるのを楽しみに過ごしたいです。



末松 千里くん  
 平成8年1月13日生  
 (栖本町河内)

今年、中学生になります。今まではバス通学でしたが、4月からは自転車通学です。部活や勉強も大変ですが、みんなに負けないようがんばります!




浦田 由香さん  
 昭和47年3月16日生  
 (牛深町)

司会業を始めて約7年。まだまだ未熟なところもあるので“初心忘るべからず”で、あらためて話術を勉強し、すてきな司会ができるようがんばります。




北 洋介さん  
 昭和59年4月13日生  
 (佐伊津町)

ふるさと“天草”が大好きで、8年ぶりに帰ってきました。自分の特技であるソフトテニスを生かして、天草が明るく元気になるようがんばりたいです。




濱 式子さん  
 大正13年2月6日生  
 (新和町大多尾)

これまで、楽あり苦ありの人生でした。夢は宝くじを当てること。高齢者が多くなったので老人アパートを建て、みんなで楽しく過ごしたいです。




須崎 修身さん  
 昭和11年5月15日生  
 (深海町)

80歳まで1本釣りの現役としてがんばりたいので、健康に気をつけて無事に過ごしたいと思います。



川中 千恵子さん  
 大正13年4月22日生  
 (御所浦町御所浦)

8回目を迎える年女になり、残る人生を楽しく過ごしたいです。食事に気をつけ、トレーニングをしながら、一生懸命生き抜きたいと思います。




松本 光司くん  
 平成8年1月10日生  
 (天草町高浜南)

4月から中学生です。野球部に入ってがんばりたいと思います。松井秀喜選手みたいになれるようたくさん練習し、英語の勉強もがんばります。



吉田 俊則さん  
 昭和23年7月9日生  
 (五和町御領)

仕事だけでなく、趣味も充実した、ゆとりのある1年にしたいです。また、家族みんなが健康で笑って過ごせる1年にしたいと思っています。




澤田 里美さん  
 昭和35年6月5日生  
 (河浦町河浦)

心と体に栄養を与え、より一層の磨きをかけるためにほどほどに遊び、よく寝、よく食べて、明るく一生懸命、歯科衛生士の仕事に励もうと思います。




杉原 範将さん  
 昭和47年9月21日生  
 (御所浦町御所浦)

御所浦が大好き。“年男”としての抱負は、人との出会いを『宝物』や『肥料』にして、自分を磨き、がんばっていききたいと思います。




松崎 葵さん  
 昭和59年12月28日生  
 (五和町手野一丁目)

仕事やプライベートなど、楽しく、充実した毎日を過ごしていきたいです。また、友だちといっしょに、国内旅行でちょっと遠くまで行ってみたいです。



園田 一郎さん  
 昭和35年1月27日生  
 (有明町赤崎)

1月から宮崎に転勤となり、「ふるさと天草」から離れます。新天地で心機一転、いろいろなことを体験して、飛躍の年にしたいと思っています。




前田 敦子さん  
 昭和11年12月25日生  
 (栖本町打田)

福祉ボランティア団体に所属しています。身軽なねずみのようにはいきませんが、これからも人の役に立てることを生きがいにますますがんばります。




松島 史歩さん  
 平成8年4月2日生  
 (有明町下津浦)

部活動でバスケットボールの練習を毎日、がんばっています。今年こそは小体連で優勝して県大会に行けるよう、チームメイトみんなががんばります。




城塚 重美さん  
 昭和23年4月25日生  
 (倉岳町浦)

これまで、がむしゃらに働いてきました。還暦を迎える今年は、魚釣りなど趣味の時間をたくさんつくり、年相応にゆっくりとした年にしたいです。




松波 キヨ子さん  
 昭和11年3月29日生  
 (天草町大江軍浦)

水道のメーター検針を通じて地域の人と触れ合うことが多く、それが楽しみの一つ。地域の皆さんとの絆がもっと深められることを期待しています。




上原 達哉さん  
 昭和35年7月24日生  
 (新和町小宮地)

おかげさまで家族が増え、そのうえ今年、4回目の年男となりました。感謝の気持ちを忘れず、今、自分に何が必要かを問いつつ生きていきたいです。




山下 まゆみさん  
 昭和23年8月16日生  
 (柘土町)

今年も時間に縛られず、自分のペースで農作業などをして過ごしたいです。今、とても幸せ。このまま、家族みんなが健康で過ごせたらうれしいです。



松下 虎雄さん  
 大正13年5月1日生  
 (河浦町河浦)

8回目の年男。今年はスポーツを、特にグラウンドゴルフを楽しみたいです。内臓疾患があるので、病気に負けない体づくりをしていこうと思います。



## 保険料の計算例

ここでは、家族構成別に保険料の計算例を紹介します。  
なお、保険料の100円未満は切り捨てとなります。

### 1 1人世帯で後期高齢者医療制度に加入



世帯主 75歳  
年間所得 0円  
※収入が年金のみで、収入額が120万円以下の場合、所得は0円になります。

○均等割額…7割軽減に該当  
46,700円×0.3=14,000円…①  
○所得割額 0円…②  
保険料は①+②=14,000円

### 2 夫婦2人世帯で、ともに後期高齢者医療制度に加入



【夫】世帯主 75歳  
年間所得 50万円  
※収入が年金のみで、年額330万円以下の場合には120万円控除された額が所得となります。今回の例は、収入額が170万円の場合で、50万円が所得となります。

【夫】  
○均等割額…5割軽減に該当  
46,700円×0.5=23,350円…①  
○所得割額  
(50万円-33万円)×8.62%=14,654円…②  
保険料は①+②=38,000円



【妻】 75歳  
年間所得 0円  
※収入が年金のみで、収入額が120万円以下の場合、所得は0円になります。

【妻】  
○均等割額…5割軽減に該当  
46,700円×0.5=23,350円…①  
○所得割額 0円…②  
保険料は①+②=23,300円

### 3 同居の子(世帯主)の社会保険に扶養されていた母が、後期高齢者医療制度に加入



【母】 75歳  
年間所得 0円  
※収入が年金のみで、収入額が120万円以下の場合、所得は0円になります。

【母】  
○均等割額…軽減なし(世帯主との所得の合計額で判定)  
46,700円…①  
○所得割額 0円…②

※保険料は①+②=46,700円となりますが、社会保険(国民健康保険を除く)の被保険者に扶養されている人は、平成20年4月から同22年3月までの2年間、特例により均等割額が軽減されますので、その間の保険料は次のとおりとなります。

- 平成20年4月～9月  
均等割額(6カ月分)の10割を軽減…保険料は 0円
- 平成20年10月～同21年3月  
均等割額(6カ月分)の9割を軽減…保険料は 2,300円
- 平成21年4月～同22年3月  
均等割額の5割を軽減……………保険料は23,300円

【子】世帯主 40歳  
年間所得 200万円

## ■保険料の納付方法

保険料を納める方法は、本人の年金受給額などによって、次の2通りに分けられます。

#### 〔年金からの差し引き〕

年金受給額が年額18万円以上で、後期高齢者医療制度保険料と介護保険料の合計額が年金受給額の2分の1を超えない人は、年金から差し引かれます。

#### 〔納付書や口座振替での納付〕

年金受給額が年額18万円以下の人と、後期高齢者医療制度保険料と介護保険料の合計額が年金受給額の2分の1を超える人は、納付書または口座振替により納付します。

※『後期高齢者医療制度』についての詳しいことは、市役所本庁・保険年金課医療係 ☎1111(内線1135) または熊本県後期高齢者医療広域連合 ☎096-368-6511へ。

# 『後期高齢者医療制度』の保険料率が決まりました!



『後期高齢者医療制度』が4月1日から始まります。この制度は、75歳以上(65～74歳で一定の障害認定を受けた人を含む)のすべての人を対象とする新たな医療保険制度です(社会保険加入者などに扶養されている人も同制度の被保険者となります)。  
今回、同制度の保険料の均等割額と所得割率が決まりましたので、保険料の軽減や計算例とあわせてお知らせします。

## ■保険料の額

保険料の「均等割額」と「所得割率」が下のとおり決まりました。

熊本の均等割額と所得割率(平成20・21年度)

均等割額(年額)	所得割率
46,700円	8.62%

被保険者1人当たりの保険料(年額)は、「均等割額」と「被保険者の前年の所得額から33万円を引き、所得割率を掛けた額」を合計した額となります(保険料の計算方法を参照)。

なお、均等割額と所得割率は県内同一で、2年ごとに見直されます。

## 保険料(1人当たり)の計算方法

均等割額	+	所得割額	=	保険料(年額)
46,700円		(被保険者の前年の所得額-33万円)×8.62%(所得割率)		

※世帯単位で計算される国民健康保険税とは異なり、個人単位となるため、世帯割と資産割はありません。

※保険料の限度額は50万円です。

## ■保険料の軽減

同一世帯の被保険者と世帯主の所得の合計額が、次の①～③のいずれかに該当する世帯の被保険者は、均等割額が軽減されます。

- ① 33万円以下……………7割軽減(均等割額14,000円)
- ② 33万円+(24.5万円×被保険者数〔被保険者である世帯主を除く〕)以下……………5割軽減(均等割額23,350円)
- ③ 33万円+(35万円×被保険者数)以下……………2割軽減(均等割額37,360円)

### 〔軽減の特例〕

75歳以上(65～74歳で一定の障害認定を受けた人を含む)の人で、今年の3月31日または75歳の誕生日前日までに、健康保険組合や共済組合等のサラリーマンなどが加入している社会保険

(国民健康保険を除く)の被保険者に扶養されている人は、今年4月から平成22年3月までの2年間、下表のとおり軽減されます。

	平成20年4月～9月	平成20年10月～同21年3月	平成21年4月～同22年3月
所得割額	10割軽減(0円)		
均等割額	10割軽減(0円)	9割軽減(2,300円)	5割軽減(23,300円)



▲丹精込めて育てられた3年ものタイ

### 御所浦の逸品を堪能しませんか

～養殖ダイの出荷最盛期～

12月  
御所浦

御所浦地区の主産業である水産業。12月には、養殖されているタイやフグ、ブリなど縁起のいい魚の出荷がピークを迎え、同地区の沖合いに浮かぶ養殖場は活気にあふれていました。ここで育てられるタイは、“天皇陛下への献上品”となったことがある逸品。安心・安全にこだわって育てられており、刺身や茶漬、あら煮、南蛮漬けなど、一度食べたら忘れられない味です。皆さんもぜひ、御所浦地区の逸品を堪能してみませんか。



▲大勢の人でにぎわうタイ釣り会場

### 自然の恵みに感謝

～牛深あかね市～

12/1・2  
牛深

「第18回牛深あかね市」が12月1・2日、牛深ハイヤ大橋横芝生広場一帯で開催され、約3万人が訪れました。“あかね”は牛深の方言で“大漁”のこと。一大イベントの「あかねタイ釣り大会」には約1,500人が参加。マダイ1万匹が放されたイカダで大物を釣り上げると、歓声があふれました。また、地元の民謡保存会などによる牛深ハイヤ踊りが披露されたほか、いきいきマーケットでは、新鮮な農水産物を買求める人たちがにぎわっていました。



▲新鮮な野菜などを求めて集まった買い物客

### 手づくりの産業祭 大盛況!

～おろよかつ祭～

12/2  
有明

第1回下津浦地区産業祭「おろよかつ祭」が12月2日、下津浦公民館で開催されました。この祭りは、下津浦地区振興会産業部会が中心となって企画。地元でとれた新鮮な野菜やみかんをはじめ、手作りパンやぼたもち、ガネあげなどが所狭しと並びました。早朝から多くの人々が詰めかけ、午前11時のバザー開始と同時に、会場内は身動きがとれないほどの大盛況。お楽しみ抽選会では、夫婦そろっての当選者が続出するなど、大いに盛り上がりました。



▲ステージで日ごろのけいこの成果を披露

### 産業・文化・福祉の祭典に多くの人出

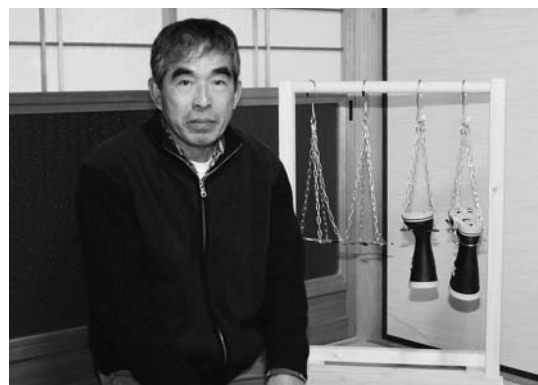
～倉岳町ふるさとまつり～

12/2  
倉岳

倉岳まちづくり協議会主催の「倉岳町ふるさとまつり」が12月2日、倉岳体育館で開催されました。この催しは、産業・文化・福祉の祭典として毎年開催されているもので、農産物の展示販売のほか、文化サークルや小・中・高校生のステージ発表、文化作品の展示などが行われました。今回は、各地区振興会がぜんざいや豚汁、花苗販売などのバザーを初めて実施。最後は福もち投げも行われ、訪れた人たちは“われ先に”と夢中になってもちを拾っていました。



# Treasure Island Topics 宝島の話



▲石山澄夫さんと発明品「長靴逆さ吊り干し具」

### 石山澄夫さんの発明品が県最高賞

～熊本県発明工夫展～

11/8~13  
五和

第42回熊本県発明工夫展が11月8日から同13日まで、熊本博物館（熊本市）で開催され、五和町二江の石山澄夫さんが発明した「長靴逆さ吊り干し具」が、最も優れた作品に贈られる県賞を受賞しました。この発明は、長靴をはいたら中が濡れていて嫌な思いをした子どものころの経験などがきっかけ。試作品を何度も作り、“逆さにするす形”で完成しました。この作品は現在、特許登録出願中で、ブーツなどにも利用できるということです。



▲見事なチームワークで熱戦を展開

### 息の合ったチームワークを披露

～チャペルの鐘ミニバレーボール大会～

11/16~20  
河浦

11月16日から同20日までのうちの4日間、明日の富津を考える会が主催する「チャペルの鐘ミニバレーボール大会」が富津体育館で行われ、市内から55チームが参加し、熱戦を展開しました。最終日には表彰式の後、特産の緋扇貝や魚のすりみ、ピールなどが当たる抽選会も行われ、参加全チームに賞品が手渡されました。なお、成績は次のとおりでした。優勝…しばっち（本渡）、準優勝…飛鳥（河浦）、3位…ぷりん・ぷりん（本渡）・ファイブスターズ（河浦）。



▲市の学芸員の説明を聞きながら、恐竜の足跡の化石を観察

### 恐竜の化石に興味津々

～天草コレジヨ館特別展「恐竜と天草の化石展」～

11/17~12/24  
河浦

天草コレジヨ館では、11月17日から12月24日まで「恐竜と天草の化石展」を開催しました。手で触れてもいい化石などが展示されたほか、化石のレプリカづくりや史跡・化石見学会も実施。同見学会では、河内浦城跡公園などを見学した後、恐竜の足跡の化石を観察。参加した子どもたちは、市の学芸員の説明を聞きながら、熱心に観察していました。現在、同館では「天草の昔のくらしジオラマ展」を開催中（2月26日㊤まで）。ぜひ、ご覧ください。

## 天草市が総務大臣表彰受賞

～地方自治法施行60周年記念～

11月20日、天草市が自治功労団体として総務大臣表彰を受賞しました。これは、地方自治法施行60周年にあわせて表彰されたもので、東京国際フォーラム（東京都）で開かれた記念式典で表彰状と盾が贈られました（=写真）。

天草市は、県内で最多の2市8町による広域合併を実現し、「日本の宝島“天草”の創造」をキャッチフレーズに、暮らしやすい生活環境づくりや地域づくりなどへの積極的な取り組みが高く評価されました。



▲写真右から清水宏文さん、蓮池肇一・天草農業活性化協議会茶業部会部会長、井上善徳・同副部会長、猪原真滋さんの父・幹雄さん

## 天草市が2年連続で産地賞受賞

～全国お茶まつり滋賀大会～

全国茶品評会・釜炒り製玉緑茶の部で、日本一となる産地賞を本市が2年連続で受賞。11月25日に滋賀県で開かれた「第61回全国お茶まつり滋賀大会」で表彰式が行われました。産地賞は、個人の部の成績で決定され、本市からは新和町の清水国義さんが農林水産省生産局長賞（総合2位）を、同町の清水宏文さんが全国茶商工業協同組合連合会理事長賞（同5位）を受賞。また、栖本町の猪原真滋さんも6位入賞し、本市の産地賞受賞となりました。



▲わんぱく相撲で  
高見盛間に2人がかりで挑む子どもたち

## 間近で見る迫力ある取組に大歓声！

～大相撲天草場所～

12月4日、大相撲冬巡業が牛深総合体育館（久玉町）で行われ、約2,200人が大相撲を堪能しました。わんぱく相撲では、深海・佐伊津小学校児童が大きな幕内力士に懸命に向かっていました。横綱どうしの取組では、朝青龍関と白鵬関が気迫あふれる相撲を披露し、会場から盛んな拍手と歓声が送られました。屋外では、(社)天草宝島観光協会牛深支部がキビナゴや伊勢エビなどが入ったちゃんこ鍋「牛深ハイヤ父<sup>ちゃんこ</sup>子」を販売。行列ができるほどの盛況でした。



▲完走を目ざし、一斉にスタート！

## 潮風を受けながら天草路を快走

～天草マラソン大会～

第2回天草マラソン大会が11月19日、本渡運動公園前スタート、同公園陸上競技場フィニッシュとするコースで開催されました。日本陸上競技連盟の公認コースのこの大会には県内外から1,099人（フルマラソン672人・ハーフマラソン427人）が参加し、1,061人が完走しました。なお、優勝はフルマラソンの男子が井出浩司さん（山鹿市）、女子が山崎広美さん（福岡県）、ハーフマラソンの男子が宮崎祐行さん（宇城市）、女子が吉富博子さん（佐賀県）でした。



▲幻想的な光に彩られた「じゅうえん公園」



▲赤ちゃんも化粧まわしをつけて堂々の土俵入り



▲もちつきの音に、道行く人は足を止め、つきたてのもちを買い求めていました



▲飾り付けは光のバランスを考えて

## 幻想的な光を楽しんで！

～栖本地区のイルミネーション～

12/2  
栖本

12月2日、国道266号沿いにある「じゅうえん公園」がイルミネーションで飾られました。これは、栖本地区振興会が、栖本の風物詩にするとともに、夜道を帰宅する中・高校生の安全を守るために設置。また、「イルミネほっと作戦」と題した各家庭のイルミネーションのコンクールも開催中で、幻想的な光が栖本のあちらこちらを彩っています。同公園のイルミネーションは、1月20日@までの午後5時30分から同11時まで、毎日ご覧いただけます。

## 地域でつくり上げた伝統の祭り

～碓石ふるさと祭り～

12/2  
新和

12月2日、碓石地区で今年で30回目となる「碓石ふるさと祭り」が開かれました。式典では、古希祝いや農産物品評会の表彰などが行われたほか、相撲場では、地元青年団などによる奉納相撲や、子ども相撲などが行われ、熱戦を繰り広げました。毎年恒例の赤ちゃんの土俵入りには4人が参加。手作りの化粧まわしを身につけ、かわいい土俵入りを披露しました。また、演芸披露や農産物の即売、土着菌堆肥で育てた大根の収穫祭なども行われました。

## 師走の商店街にもちつきの音

～歳末助け合い餅つき祭り～

12/9  
本渡

本渡勤労青少年ホーム・ダルマの会が12月9日、「歳末助け合い餅つき祭り」を中央銀天街のスマイルパークで開催しました。ダルマの会は、同ホームの利用者で組織する会で、利用者間の交流や社会貢献活動などを行っています。当日は、昔ながらの“きね”と“うず”を使ってもちつきを実施。師走の商店街にもちつきの音が響き渡り、道行く人ももちつきを体験していました。つきあがったもちを訪れた人たちに販売され、益金は共同募金へ寄付されました。

## イルミネーションでお出迎え

～大江天主堂と天草ロザリオ館周辺～

12/9  
天草

12月9日、大江天主堂と天草ロザリオ館周辺のイルミネーションが始まりました。これは、大江教会信徒会と大江地域づくり振興会が、クリスマスの雰囲気盛り上げ、地域活性化につなげようと毎年実施しているもの。天主堂は信徒会が同2日に飾り付けを済ませ、同9日には振興会の役員など約30人がロザリオ館周辺の飾り付けを行いました。イルミネーションは1月6日@までの午後5時から午後11時まで点灯しています。ぜひ、ご覧ください。

## 市民のスポーツ

(敬称略)  
**【第34回牛深海中公園マラソン大会】** (12月2日、牛深市民グラウンド発着) [男子] ●5km…中学1年①柳野宗志(牛深中)②川端京慎(新和中)③竹本純(同)、同2年①梅津圭佑(牛深中)②迫中修平(同)③江良正大(牛深東中)、同3年①竹井卓也(牛深東中)②根岸大輔(牛深中)③馬田亮(牛深東中)、34歳以下①杉本大貴(天草高校)②山下勝(太田町)③榎本大修(天草高校)、35～49歳①松本博樹(志柿町)、50歳代①山下常照(柙宇土町)②山下政敏(本渡町)③田中一郎(河浦町)、60歳代①近藤親芳(下浦町) ●10km…34歳以下②山下良祐(本渡町)、50歳代②原田英介(亀場町)、60歳代③山下茂(牛深町)、70歳代③平野八郎(牛深町)  
**【女子】 ●5km…中学1年①松下歌歩(牛深中)②濱本楓(新和中)③馬田さゆり(牛深東中)、同2年①矢田亜偉里(牛深中)②戸村優里(牛深東中)③生嶋純子(牛深中)、同3年①平中佑奈(牛深東中)、49歳以下①永野聖美(天草高校)②松永亜弥(同)**



## 宝島の健康 よさず屋

村崎 栄 さん  
 (栖本町古江・80歳)

— 毎日の楽しみは？  
 栖本に何か特産物ができたらと思うので、いろいろな情報仕入れて農産物の作付けや開発に取り組んでいます。

— 健康の秘訣は？  
 畑仕事で汗ばかるとが一番。朝は7時に起きて、午前中に畑仕事をして、昼飯ば食うたら昼寝して、そんなあとちょこっと仕事して。今、思案しとつとが、国道沿いに彼岸花ば植えたらどがんかなと思つとります。何ば作ろうか、あれこれ考えることも健康につながつとかなあつて思つとります。

## 新春特別企画 宝島クイズ

全問正解した人の中から抽選で50人に、すてきな景品をプレゼントします。皆様のご応募をお待ちしています(応募は本市に住所がある人に限り、1人1通まで)。

- 【問1】** 去年は、与謝野寛(鉄幹)ら五足の靴一行が天草を訪れてから何周年だったでしょう？  
 ①50周年 ②100周年 ③150周年
- 【問2】** 市では昨年、深海町出身の名大関を顕彰し、その関取のドラマ放映を企画しました。名大関とはだれでしょう？  
 ①栃光 ②魁皇 ③千代大海
- 【問3】** 平成12年3月に就航した天草エアラインの「ダッシュ8」の搭乗者数は昨年6月、何万人を突破したでしょう？  
 ①10万人 ②30万人 ③60万人
- 【問い合わせ先】** 本庁・秘書課広報広聴係(内線1208)

## みんなの



# 広場

「天草フェア」が1月12日(土)から2月29日(金)まで、JAL

熊本県福岡事務所発

### ほっと情報便

熊本県福岡事務所 ☎092-737-1313

## 20のゆびと〜まれ



### 子どもたちを見守り続けて50年

本渡はまゆう保育園

本渡はまゆう保育園(横山隆弘園長・全園児180人)は11月1日、創立50周年を迎えました。この日は毎年、子どもたちがみこしを担いでお祝いしていますが、今年は50周年を記念して、みこしのほか、紅白まんじゅうを配ったり、赤飯を食べたりしました。園では、子どもたちの思いやりと感謝の心を育てるとともに、基本的な生活習慣を身につけてもらおうとさまざまな取り組みを行っています。来年度は、食育にも力を入れ、お米やイモなどの作物の成長過程を年間を通して見学し、「食」の大切さを伝えたいと思います。

「天草フェア」が1月12日(土)から2月29日(金)まで、JAL

明けておめでとうございませう。今年も、よろしくお願ひします。さて、あまくさ元氣まるかじり推進委員会主催による「天草フェア」が1月12日(土)から2月29日(金)まで、JAL



12日(土)から同14日(月)まで同ホテルや福岡市内のショッピングモールで開かれるほか、「天草陶磁器展」が1月14日(月)から同20日(日)までアクロス福岡で開催されます。福岡へおいでの際は、皆さんもお立ち寄りください。▼報告者・木村英樹(市職員・県福岡事務所派遣)

地域に信頼され、生徒が誇りに思う、特色ある学校に

河浦高校

河浦高校(中園俊郎校長・全校生徒170人)は、「地域に信頼され、生徒が誇りに思う、特色ある学校づくり」を目標に、生徒一人ひとりのやる気を引き出す学校です。部活動では、軟式野球や陸上競技は常に県内トップクラス。そのほか、九州吹奏楽コ

ンクール熊本支部予選金賞受賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞受賞(弁論部門)、日本学校農業クラブ全国大会出場などの実績を残しています。また、地元の子どもたちとの触れ合いや地域への草花の配付など、地域とのつながりを深めています。11月16日(土)には、文化祭「秋華祭」を開催。生徒が実習で作ったシクラメンやネットメロン等の販売などを行いました。



## ぼくのわたしの学校生活 自慢



### 高い目標を持って、努力を楽しむ南っ子

下田南小学校

下田南小学校(上田史雄校長・全校児童13人)の子どもたちは、「やさしい行動、何事にも集中、最後まであきらめない南っ子！」の児童会スローガンのもと、各活動に取り組んでいます。部活動ではシーズンごとに、水泳や陸上、音楽などに励んでおり、中でも、1年生から全員で活動する一輪車競技は下田南小の伝統となっています。今年度も7月にKKウイングで開催された「はつらつ肥後っ子一輪車大会」に出場し、各種目ともに上位入賞。9月に行われた下田南総合運動会では、夏休みから高学年が中心となって作り上げた「一輪車アトラクション」ですばらしい演技を披露することができました。



中原 梨花 ちゃん

本渡町本渡  
平成19年1月19日生  
父・謙さん 母・かおりさん  
まねっこ大好き！  
みんなこれから仲良くしてね♡



田中 楓華 ちゃん

亀場町亀川  
平成19年1月19日生  
父・孝幸さん 母・由希さん  
明るく、元気で  
笑顔のすてきな子に育ってね!!



笠松 元気 くん

倉岳町棚底  
平成19年1月11日生  
父・勇介さん 母・奈留美さん  
トリックスター元気☆  
『one for all』



濱崎 悠平 くん

本渡町本渡  
平成19年1月26日生  
父・輝彦さん 母・ひろ子さん  
“海里お姉ちゃん、美波お姉ちゃん”  
いつもお世話してくれてありがとう♡



佐々木 凜音 ちゃん

牛深町  
平成19年1月29日生  
父・竜輔さん 母・みゆきさん  
未来姉ちゃん、大空兄ちゃん  
大好き！パパも大好きだよ。

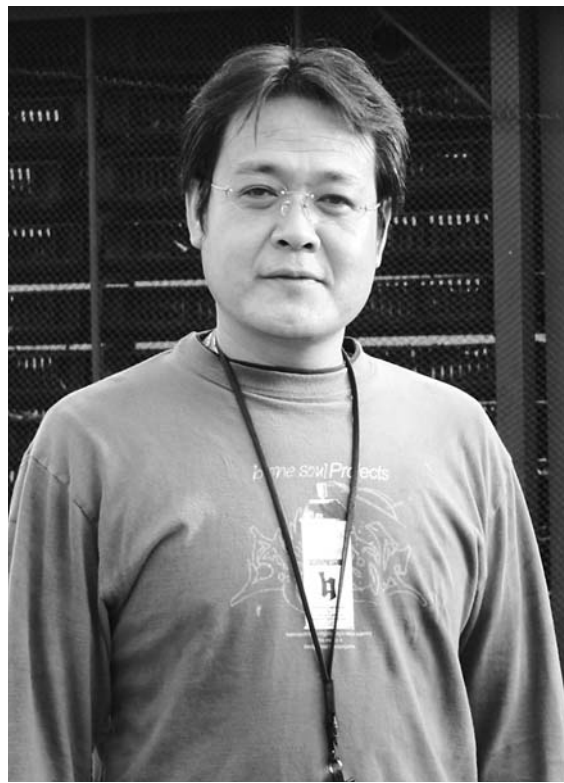


川元 心暖 ちゃん

牛深町  
平成19年1月30日生  
父・太郎さん 母・弥生さん  
保育園でたくさんお友だち  
作りたいなあ〜!!

2月で満1歳になるお子さんを募集します！  
●応募期限=1月11日(金)まで(必着)。  
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。



# 匠 生業の継承者たち

—牛深節づくりの後継者—

「日本一の削り節原料の産地を目ざして」

市山 甲太 さん(久玉町・37歳)

削り節の原料となるサバ節などを専門に製造する水産加工会社の2代目社長。父親の後を継いで12年になる。会社を継いだ当時は、バブル崩壊で景気が低迷。さらに漁獲量が激減し、まさにどん底だった。

熊本市内の高校を卒業して帰郷し、家業の手伝いを始めたが、最初は魚の種類さえわからずに、何度か逃げ出したこともあった。

転機となったのは、大阪にある削り節の卸売先での研修。「客の要望や好みに合わせ、サバ節などを削って調合

する2次加工の現場では、牛深産の削り節の原料である牛深節はなくてはならないものだった。自分たちが製造したものの必要性を肌で感じ、「消費者に喜んでもらえる製品を作りたい」「次の世代に残せる仕事にしたい」など、次々に目標ができた。そして、先代との価値観の違いや経験のなさなどをどうしたら補えるかと自問自答しながら、持ち前の負けん気で自分なりの価値観を見いだした。

削り節の原料は、ゆでた魚を乾燥させた後、くん製するなどして作るが、魚の種類や脂ののり具合などでできる削り節の原料は約20種類にも及ぶ。また、地域によってだしの好み異なるので、製品のでき具合などを見て、卸し先を決めている。仕入れから完成までの工程はすべて、市山さんの経験と勘だけがたよりだ。

夢は、「牛深を日本一の削り節原料の産地にすること」。自他ともに認める日本一を目ざして、今後も質の良い、おいしい牛深節づくりに励む。

## みんなの声

イノシシが出没して困っています。何か対策は?

イノシシが自宅の近くに出没して大変怖いです。来ないようにする方法はないでしょうか。また、被害に遭わないようにするにはどうしたらよいでしょうか。

〔匿名希望〕

【お答えします】

市では、有害鳥獣捕獲対策協議会の協力を受けて、平成18年度は2,442頭、同19年度は11月末までに1,010頭のイノシシを捕獲しました。しかし、島内にはこの数倍のイノシシが生息していると考えられており、農作物への被害などを少なくするため、今後も捕獲対策を推進したいと考えています。

イノシシが頻繁に出没する場所には、イノシシが好む食べ物などがあるからだと考えられています。

イノシシが来ないようにするには、①屋外に生ゴミなどエサになるものを放置しない  
②イノシシはやぶを好むので、耕作放棄地や山際に生えた雑草などをきれいに刈り取るなどの対策が必要です。

イノシシは本来、臆病でおとなしい動物ですが、子連れのイノシシやケガをしているイノシシは気性が荒くなっていますので、絶対に近づかないでください。

なお、農地の場合はイノシシの侵入を防止し、農作物を守るための被害防護策(電気牧柵等)設置事業を行っています。電気牧柵とは、農地を柵で囲い電気が流れる線を張り巡らせ、その線に電気を流しショックを与えて追い払うもので、現在のところ一定の効果を得ています。同事業についての詳しいことは、本庁(別館)・農林整備課林務係 ☎231111(内線2592) または牛深支所・産業振興課、その他の支所・産業建設課へお尋ねください。

〔本庁(別館)・農林整備課林務係〕

## 地域が動く 天草が動く

第11回しんわ楊貴妃祭りを開催

しんわ楊貴妃祭り推進協議会(平田豊会長)

11月17・18日、しんわ楊貴妃祭りを開催。同祭りに、約5,000人が訪れました。

17日に大尾尾漁港周辺で開いた「えびす市」では、船団パレードや鯛釣り、魚のつかみ取りなどを実施。また、夜の「楊貴妃ナイトハイク」では、スタート地点にある楊貴妃像を宮地浦楊貴妃伝説事業推進協議会(谷山二亮・会長)が竹ぼんざりで行った。参加者50人は、幻想的な光りの中、楊貴妃太鼓倶楽部の打ち鳴らす太鼓の音を聞きながら出発し、10kmのコースを最後まで歩きまわりました。

翌18日は、昨年度から始めた「竜の玉入れ選手権」に市内各地から33チームが参加し、ベストタイムを競いませた。残り時間1分を知らせる



▲竜の玉入れ選手権では優勝賞金10万円を目ざし、熱戦を展開!



【編集発行】

熊本県天草市役所  
総務部秘書課広報広聴係  
〒863-8631 天草市東浜町8番1号  
TEL 0969-23-1111  
FAX 0969-22-7016  
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>  
E-mail [hisyoka@city.amakusa.lg.jp](mailto:hisyoka@city.amakusa.lg.jp)



新年おめでとうございます。毎年、年齢は重ねても若いときと同じ失敗の繰り返し。そこで今年は「考え方や行動を変えて、失敗を生かすこと」「他人の失敗でも自分の成長に役立てる」「子どもの振り見てわが振り直す」の3つを抱負に。皆さんの抱負は？【空】

取材に行ったときのこと。後ろから「凡」と呼ぶ声が聞こえました。「だっか、おっば呼び捨てにすつとは」と振り向くと、中学時代の恩師でした。時代劇の「〇代官」似の眼光鋭い大きな先生です。忘年会で当時の思い出話で盛り上がり、バツサリ斬られました。【凡】

広報担当になって、ついに7回目のお正月を迎えました。今年は、十二支の1番目に数えられる子年ねねに加え、平成20年という区切りのいい年です。30歳を過ぎ、何か新たなことを始めるのにいいきっかけになりそうな気がします。個人的にも、仕事上でも…。【松】

子どものころは、親せき一同が集まって、お年玉をもらったり、すごろくやあなあげ、羽子板などで遊んだりして過ごす『お正月』が大好きで、毎年、心待ちにしていました。最近「のんびり寝正月が1番」と思うように…。おとな？になった証拠でしょうか。【村】



レンズの奥に見える 宝島のキャンパス



「水の神」に見守られる“鳴川”

VoL.23  
倉岳町棚底

龍ヶ岳を水源に、大作山を流れ棚底湾に注ぐ鳴川は、川の流れの音が流れ込む湾の対岸まで聞こえたため、「鳴川」と名づけられたといわれています。川の中流には滝があり、滝の上には観音様が祭られています。この観音様はその昔、干ばつで川の水がかれたときに、「水の神」と思われる火の玉が消えた場所に建立されたといわれがあり、その後は川の水がかれたことはないということです。



天草来島100周年 探訪・五足の靴

「美しい天草の風景」

大江天主堂のパアテルさん（ガルニエ神父）と会った五足の靴一行は、大江の港から汽船に乗って牛深へ向かいました。牛深では、翌朝に際崎（三角）へ行くため、船着場がすぐ近く

にある今津屋いまづやに宿泊。午前3時の乗船予定でしたが、宿の人がちょうど3時に起こしたあげく、「あわてなければ間に合いません」と言われ、大慌てで船着場へ行くことになりました。



▲明治末期ごろの牛深の風景。○印内は今津屋（現在の牛深総合センター付近から南西方面の眺め）

際崎へ向かう途中、船上から見た天草について、紀行文には次のように記されています。「山のたたずまい、静かな海の様子が瀬戸内海に似てしかも大に勝る所がある」と。美しい天草を目に焼きつけた5人は、その後も旅を続けます。